



文協 おおぶ

【発行】大府市文化協会 大府市中央町五丁目70 大府市役所文化国際課内 TEL(0562)45-6266

文協教室
「版画講座」開催
平成二十三年度文協教室「版画講座」を十月二十三日より十一月二十七日まで全三回の日程で開催しました。

岡柄は暗い世相を振り払い天高く昇るよう年来年の干支である「辰」をモチーフに、成田郷子先生から手解きを頂き、受講された皆さんは版木と真剣に向かい合つていました。

初日は題材の「辰」を版木に写すところから始まり彫り方までを、成田先生に教えて戴きました。

二日目は成田先生が体調を崩されたため、急遽一緒に活動しているロングランの皆さん

六名に講師をお手伝いして頂くことになりました。

彫り方について受講者の各机をまわり懇切丁寧に指導して戴き大変好評でした。

三日目は桃山町在住の太田輝夫先生に、刷り方の手解きをお願いさせて頂きました。太田先生は版画家の鈴木幹二さんには水彩画を描

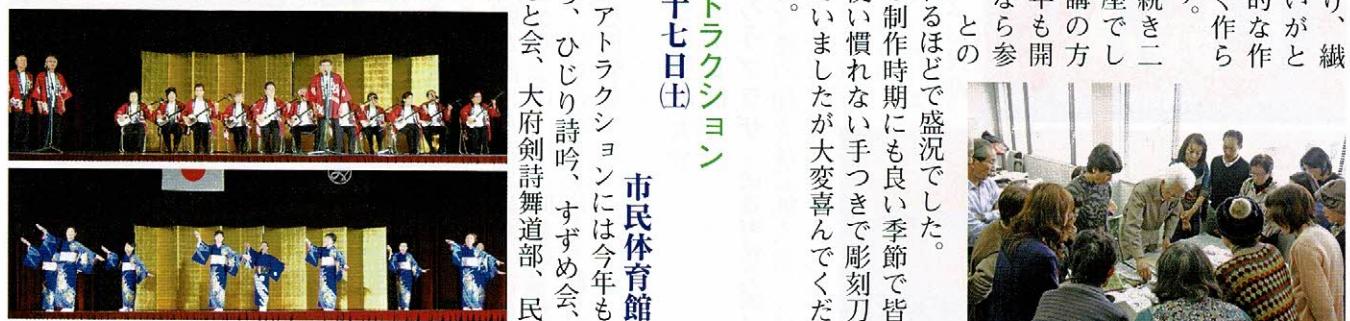


かれており、織細な色合いがとても印象的な作品を数多く作られています。

昨年に続き二回目の講座でした。が、受講の方から「来年も開催されるなら参加したい」との声も聞かれます。

年賀状の制作時期にも良い季節で皆さん普段使い慣れない手つきで彫刻刀と格闘していましたが大変喜んでくださいました。

最後は恒例の大府ばやし総踊りで締め、沢山の方に喜んでいただけました。



敬老会アトラクション 九月十七日(土)

市民体育館



深谷良一 会長
県教育委員会より表彰される

式典後のアトラクションには今年も芸能部から、ひじり詩吟、すずめ会、睦会、おもと会、大府剣詩舞道部、民舞の会の6団体と、小唄保存会の方々が、艶やかな衣装を身にまとい、力いっぱいの舞台を努めてくださいました。

そして、
今年は来賓
寸劇として

「大府版・戦国の三姫」を演じました。華やかな衣装を身に着けてのおもしろおかしの演技と、アドリブを交えてのせりふに会場は大いに盛り上がりました。

最後は恒例の大府ばやし総踊りで締め、沢山の方に喜んでいただけました。



心よりお祝い申し上げます。





**大府市産業文化まつり
十月二十九日(土)～三十日(日)
市民体育館・駐車場**

今年は開催テーマ「きずな発見！」つながろう日本のなかま」と題して多くのイベントが行なわれ、各会場とも多くの来場者で大盛況でした。

体育館内で行われた文化展には文協を含め一般市民の出展もあり、昨年を超える作品数の展示となりました。多くの方々に日頃の活動の成果を見て、楽しんで頂きました。

初日には、ひょうたん絵付け体験が行なわれ、小学での多くの人が、思い思いで、絵を楽しそうにひょうたんに描いていました。

**県文連美術展入選作品
九月二十七日(火)～十月一日(日)
愛知県美術館**

文化協会会員からは2名の方が入選されました。



県民茶会
十一月二十日(日)
清洲市春日公民館



**県文連知多部芸能大会
十一月二十七日(日)
ゆめたろうプラザ（武豊町民会館）**

今年の県文連の知多部芸能大会には大府からは、大府市ダンスレインボーコスマス会、すづめ会、ひじり詩吟の4団体が出演しました。

れ、心温まるお持て成しを受けました。今回初めての試みとして、煎茶道方円流の紅茶席が設けられました。香りを楽しみながら一口一口と味わい、お菓子を頂き、残りの紅茶を頂く、紅茶の楽しみ方を体験しました。



交通安全をPR
平成二十四年一月二十日の交通事故ゼロの日に十三時から、愛瓢会が大府市中央町の県道で大府市・東海警察署と協同で交通安全を呼びかけます。交通安全のシールが貼られたひょうたん通工をドライバーに手渡す予定です。

文協趣味の講座
昨年開講した初めての趣味の入門講座には、15の講座に一般市民の方166人が参加しました。今年度も、第二回趣味の入門講座を企画します。昨年以上に文協会員の活動の内容を知つて頂くと共に、より多くの方が趣味の幅を広げてもらいたいものです。



1月～3月文協主催事業**★第十一回文協社交ダンス交流会**

平成二十四年一月二十二日(日)

勤労文化会館くちなしホール

第1部 初心者の集い

初心者のための簡単なステップとリズムで仲間との触れ合いを楽しみます。

十時三十分～十二時

入場無料

第2部 ダンスパーティー交流会

松崎幸子先生（JDC）によるワンドンポイントレッスンなどより深くダンスを楽しみます。

十三時～十六時三十分

当日券500円

(前売り400円)

★第十九回文協歌謡祭

平成二十四年三月四日(日)

九時三十分開演～十七時三十分

勤労文化会館もちのきホール

入場無料

歌謡部門会員が熱唱！

大沢桃子（徳間ジャパン）

ゲスト 懐メロ・最新ヒット曲など盛りだくさん！お楽しみください。

※先着100名様に粗品進呈
※終演後抽選で200名様に花鉢プレゼント

文協関連事業情報**★新年懇親会**

平成二十四年一月十五日

十八時～

みかど

★盆梅展

平成二十四年二月六日～十二日

大倉公園

★評議委員会

十九時三十分～

市役所多目的ホール

みんなのひろば**私の趣味ものがたり** 深谷良一

私は昭和5年1月生まれ、午年です。

太平洋戦争の終戦は旧制工業電気科3年夏、学徒勤労動員生として軍需工場で迎えました。日本中の多くの都市、工場が空襲で焼かれ焼け野原からの再生であります。現在の東日本大震災の比ではありません。

呆然とした敗戦の中で此れからの新しい日本の再生をアメリカの民主主義とはどう言うものか手探りで探しました。2年ぶりに学校に戻り、勉強がはじまりました。情報、娯楽はラジオしか有りませんでした。情報、娯楽はラジオしか有りませんでした。その頃私がラジオ作りをしている事を知った友人、知人等からラジオの修理を依頼される様になつて修理もすることになりました。戦後ラジオ屋さんも少なりました。

当時日本の工場はほとんど全部空襲で焼かれ生産はストップの状態で国民は今自分の食べる事に精一杯。「明日は何とかなるだろ」と言うような状態でした。工場の生産の第一歩はどここの工場でも手持ちの材料で鍋、釜等生活必需品からはじめましたので、ラジオ受信機の生産などは3～4年程はありませんでした。

でも無線機の部品、真空管等は軍需品の放出で売っていました。
さて本題に戻つて私の趣味と言うのか熱中したその遍歴は。

さすがに本題に戻つて私の趣味と言つた。

それでも無線機の部品としてアメリカ軍

の放出品が屋台等で出回るようになります。

勤労文化会館くちなしホール

音楽鑑賞（レコード）

写真撮影（現像・引き伸ばし）

囲碁・麻雀

国内名所探索旅行

さつき盆栽作り

ビデオ撮影、編集

羅列してみてその多さに自分が驚いています。なんと氣移りの多い人間

か！

趣味1 ラジオ受信機作り 昭和19年～

一番初めは鉱石ラジオ作りで、真空管を使わずに特殊鉱石とコイルのみで作り、

レシーバーで聞く最も簡単なものでとても良く聞けました。「JOCK こちらは名古屋放送局です」のコールサインで送信所は隣の桶狭間の山の上にありました。

次に当時一般に普及していた4球式ラジオ受信機（並4）から始め高周波増幅付きの当時の高級機へと進み、遠距離の放送局の受信に喜んでいました。この間

戦争は終わり、政治経済が混乱した時代でした。1家に1台のラジオはありますた。その頃私がラジオ作りをしている事

を知った友人、知人等からラジオの修理

を依頼される様になつて修理もすることになりました。戦後ラジオ屋さんも少

なりました。

そのうち近所のラジオ屋さんから修理

の依頼が来るようになり、本当のラジオ屋の様になつてしましました。又、家に

友達数人が集まり、受信機作りの講習会

等も行いました。出張修理も多くなつて

小使錢に不自由しなくなり自分の使う部

品や機材等も調達出来るようになつてい

ました。

その頃流行したのが電気蓄音機で、ラ

ジオの上にターンテーブルがありレコードが聞ける大形のものです。音量も大き

く音質も普通のラジオより格段に良く

価格も高い高級品です。お店等に置いた

電気蓄音機を作りました。メチャ忙

い時、あつと言つ間に常に家中に50

6台の修理品が置かれていて毎晩遅くまで修理に励みました。夜中に修理中ピー

ピーギヤーギヤー音が出ます。家族の小

言には閉口しました。この修理を通じて

自分の技術の向上が出来て楽しみも倍加

いました。部品を買うために東京の

神田へ夜行列車で買いに行つて真空管が

次回も趣味の話は続きます。

団体紹介コーナー

俳句「大福会」

講師の井村晏通先生により、平成21年に文協入門講座「おとなのブチ俳句講座」を行いました。

平成22年に発足した俳句会です。会の名前は、(大府俳句会)から大府句会(ダイブカカイ)を取り、「大福会」と命名。

定期会は、毎月第3土曜日に大府公民館にて、自作数句を投句、句会形式で互選し、最後に講師・井村晏通先生の講評・指導を受けています。毎年、文協まつり、大府公民館まつり、産業文化まつりには、各自の短冊の展示しています。また、吟行句会を年2回程度実施。昨年は名古屋城と伊賀上野。今年は大高緑地と彦根城へ吟行しました。彦根城へは留学生3名も飛び入り参加し、国際色豊かな吟行となりました。

「金風や懸魚を戴く彦根城」 優

十七音の作句を通じ、季節や自然の営みに触れ、句作の向上を目指し、お互い親睦を深めています。継続し作句することは大変ですが、毎度何かしら新たな発見の喜びがあります。俳句を通じて、日本の季節感を新たに感じてみるのはいかがでしょうか?

神谷 優

前身「大府おやこ音楽の会」(文協歴25年)を経て2000年に発足した「夢工房」です。

出演交渉から企画、舞台設営、会場作りまで全て手作り。クラシックからジャズ・邦楽・落語などジャンルにこだわらず、大きなホールとは一味違う、プロの演奏を間近で聴け、肌のぬくもりの伝わるアットホームなコンサート作りを心がけています。

夢工房のメンバーは現在12名、平均年齢はご多分に洩れずかなり高いですが気持ちは若く、動けるうちは働くそして人様のお世話できる喜び、コンサートに来てくださった方が「気分のいい時間をすごした」と言つてもらえたらメンバー一同「やりがい・生きがい」です。

演奏が終わって出演者と一緒にコーヒーを飲むことも余韻に浸つてもらえるひとときかなと思います。催しを通して、出会いや交流の輪が広がることを願っています。

会長 西山典子



団体主催事業

おでかけください

団体・事業名	開催日	場所	入場料	ひとことPR
ダンスレインボー 新春ダンスパーティー	H24.1.5(木) 13:30会場	勤労文化会館 くちなしホール	500円 お茶、おやつ付	脳の活性化、心の健康、美しい姿勢良い音楽を聴きながら汗をながす。そんなひとときを仲間と共に楽しみましょう。
夢工房 いのちのリレーNo.15 松田幸一ハーモニカライブ	H24.2.19(日) 14:00開演	夢工房ひろ風 (太田宅) 47-7817	2,500円 ドリンク付	松田幸一さんは10穴ハーモニカ界(ブルースハーブ)のバイオニア。 キャリア、実力共に日本を代表する演奏家。
大府市吹奏楽団 ファミリーコンサート2012	H24.2.26(日) 13:30開演 (予定)	石ヶ瀬会館 ホール	無料	・ハリウッド万歳・「のだめカンタービレ」コレクション他 舞台と客席の垣根のない楽しいステージをお楽しみください。

～編集後記～

今後多くの楽しい情報を届けていきます。
皆さまのご意見ご感想をお聞かせ下さい。
みんなの広場への投稿もお待ちしています。

大府市中央町五丁目70番地
大府市役所文化国際課内

文協事務局
TEL 0562-45-6266 FAX 0562-47-2888
メール obu_bunkyo@yahoo.co.jp

▼文協後援事業
●「エーデルワイス」

第八回マンドリンコンサート
三月二十五日(日)十三時三十分

勤労文化会館もちのきホール

●心よりご冥福をお祈り申し上げます

●計報
生田泰忠様
柳原クラブ

●長草吟詠会
加藤艶子様
平成二十二年十二月七日

●夢工房
田中幸照様
平成二十三年二月二十一日

●カラオケ五郎&花
高橋紀子様
平成二十三年七月二十日

●としのわ短歌会
岡本昭生講師
平成二十三年八月二十九日